

報道関係者 各位

2026年1月21日

株式会社 SHIFT

## 特定プロダクトに縛られない AI 定着支援を実現

### **「アドバンスド FDE（フォワード・デプロイド・エンジニアリング）」の提供を開始**

サービス開始を記念し、AI 駆動開発成熟度診断の無料提供キャンペーンをスタート

お客様の売れるソフトウェアサービス／製品づくりを支援する株式会社 SHIFT（本社：東京都港区、代表取締役社長：丹下 大、プライム市場：3697、以下 SHIFT）は、本日 2026 年 1 月 21 日（水）より、特定プロダクトに縛られることなく、企業の業務・開発現場における AI 導入時のプロダクト選定から定着支援までを伴走型で支援するソリューション「アドバンスド FDE（フォワード・デプロイド・エンジニアリング）」の提供を開始しました。

また、本サービスの開始を記念し、本日から 2026 年 3 月 31 日（火）までの期間、AI 駆動開発成熟度診断の無料提供キャンペーンを開始しました。「技術」「プロセス」「組織」「ガバナンス」の 4 つの観点で、AI 駆動開発の成熟度を無料で診断し、簡易診断レポートを提供します。

#### **<提供開始の背景>**

IT 技術の急速な進化や、企業 DX の進展に伴い、IT プロダクトは複雑化・多様化を増しています。企業では、DX 課題を解決するために IT プロダクトを導入しても、DX 人材の不足が背景となり、業務への定着や運用体制の整備に課題が生じるケースが増えています。

こうした状況の中で、顧客企業の業務プロセスや現場ニーズを深く理解し、自社の IT プロダクトの導入から定着までを支援する FDE（Forward Deployed Engineer）という新たなエンジニアリングの形が広がりを見せています。特に近年、企業での導入が進む生成 AI や AI エージェントにおいても、その組織定着の難易度の高さから、プロダクト提供ベンダーが FDE による定着支援の取り組みを進めています。従来の FDE は、自社プロダクトの導入・定着支援がゴールとするケースが一般的です。しかし、AI プロダクトの多様化が進むにつれて、企業が最適な技術を選定することの難易度は急速に高まっています。このような背景から、多様化するニーズへの対応が課題となります。

SHIFT は、ビジネス進化と生産性向上を目指し、2023 年より業務での AI 活用に取り組んでまいりました。2024 年より全社的な AI の徹底活用を経営戦略に据え、トップダウンとボトムアップ双方のアプローチで施策を展開することで、全社での生成 AI 利用率は 91% に達し、年間約 1.5 億円のコスト削減効果を見込むまでに至っています。2025 年 5 月には、この生成 AI の組織定着の成功メソッドを体系的に整理し、「生成 AI 360°」という独自のソリューションとして提供を開始しました。また、自社での AI 駆動開発導入・定着の経験を活かし、開発組織に対する AI 定着支援も行ってまいりました。こうした官公庁や大手企業への AI 定着支援の取り組みにおいて、SHIFT は自社 AI プロダクトにこだわることなく、お客様の課題解決に最適な技術や手法を提案し続けてまいりました。

この度、企業の最適な AI 技術選定と、業務や開発現場における本質的な課題解決を推進することを目指し、従来の FDE の枠組みにとらわれない新たな形のソリューション「アドバンスド FDE」の提供を開始することといたしました。

#### **<アドバンスド FDE について>**

アドバンスド FDE は、SHIFT の専門チームがお客様の業務・開発現場の現状と課題を把握した上で、課題解決に最適な AI エージェントや生成 AI プロダクトの導入から定着までを一気通貫で支援するソリューションです。特定のプロダクトに縛られることがない、技術中立の立場から、お客様の組織の実情やニーズに応じた最適な AI 技術を選定し、定着までの課題解決を伴走型でサポートします。

・サービスに関するお問い合わせ：<https://service.shiftinc.jp/contact/>

### (1) 業務領域における AI エージェント・生成 AI の定着支援

お客様の業務プロセスやビジネスモデルを分析し、AI エージェントや生成 AI の活用ユースケースを設計し提案します。AI の実装から運用・改善までを一貫してサポートし、業務への定着を支援することで、生産性向上や間接業務コストの削減、業務品質の平準化等に貢献します。

### (2) 開発領域における AI エージェント・生成 AI の定着支援

AI 駆動開発のシステム開発組織への導入・定着を一貫して支援します。高品質・高生産性を実現する独自の AI 駆動開発手法を確立している SHIFT だからこそ提供可能な、要件定義からテスト工程に至るまでの AI 活用を支援します。また、AI の活用効果を最大化するための組織づくりをあわせてサポートし、開發生産性向上を目指します。

#### <AI 駆動開発成熟度診断 無料提供キャンペーンについて>

アドバンスド FDE の提供開始を記念して、開発組織における AI 駆動開発の定着度や課題を把握できる、AI 駆動開発成熟度診断の無料提供を行うキャンペーンを開催いたします。

#### ■ 対象期間

2026 年 1 月 21 日（水）から 2026 年 3 月 31 日（火）まで

#### ■ キャンペーン内容

お客様へのヒアリングと、お客様社内のコーディング規約をもとに、SHIFT 独自の評価軸で AI 駆動開発の成熟度を無料で診断し、簡易診断レポートを提供します。診断では、以下の 4 つの軸で開発組織の現状を多角的に分析します。

- ① 技術：開発環境の整備状況、CI/CD、テスト自動化、技術スタックのモダンさ
- ② プロセス：開発ルールの AI 適合性、規約のプロンプト、AI レビュー体制化
- ③ 組織：人材育成・教育カリキュラム、ナレッジ共有文化、AI 活用リテラシー
- ④ ガバナンス：リスク管理・セキュリティ、ROI 測定指標の設定、AI 利用ガイドライン

#### ■ お申込み方法

以下お問い合わせフォームよりお申込みください。

<https://service.shiftinc.jp/contact/>

#### <株式会社 SHIFT について>

SHIFT は、金融機関などのエンタープライズ領域におけるミッションクリティカルな基幹システムから、EC サイト、スマートフォン向けのアプリ・ゲーム検証まで幅広い分野のお客様に対するソフトウェアの品質保証・テストサービスで事業基盤をつくり成長をつづけてまいりました。現在は、「無駄をなくしたスマートな社会の実現」を目指し、ビジネスの構築からシステムの企画、開発、運用、セキュリティやマーケティング領域、さらには DX 推進まで、お客様の IT にまつわるあらゆるビジネス課題の解決をご支援しています。

名 称	株式会社 SHIFT
代 表	代表取締役社長 丹下 大
住 所	東京都港区麻布台 1-3-1 麻布台ヒルズ森 JP タワー
U R L	コーポレートサイト <a href="https://www.shiftinc.jp/">https://www.shiftinc.jp/</a> サービスサイト <a href="https://service.shiftinc.jp/">https://service.shiftinc.jp/</a>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社 SHIFT 広報 IR 部 広報室 担当：寺山 Email：[pr\\_info@shiftinc.jp](mailto:pr_info@shiftinc.jp)